
RISO Printer Driver

リソープリンタドライバインストール手順書 for MZ9/MZ7/MX7/RE M/RZ9/RZ7/ RZ5/RX7/RX5/RE Z Series

「RISO Printer Driver」CD-ROMバージョン
CD108B、CD110C、CD112D、CD105F
以降専用



RISO

はじめに

「RISO Printer Driver」は、当社製印刷機専用のプリンタドライバです。
本書では、パソコンと印刷機を接続して使用する場合は、プリンタドライバのインストール方法を記述しています。
ご使用になる前に、またご使用中、不明な点があるときにお読みいただき、本製品とともに末永くお役立てください。

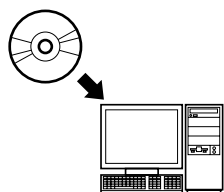
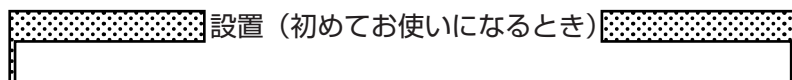
- プリンタドライバの操作方法は、別冊の「リソープリンタドライバ取扱説明書」をお読みください。
- 「RISO Printer Driver」CD-ROMバージョンが、CD106B、CD108C、CD110D、CD103F以前のプリンタドライバのインストール方法は、別冊の「リソープリンタドライバ取扱説明書」をお読みください。
- 「RISO Printer Driver」CD-ROMバージョンが、CD107B、CD109C、CD111D、CD104Fのプリンタドライバのインストール方法は、「リソープリンタドライバインストール手順書(Ms5709-52)」をお読みください。
- Mac OS Xでのプリンタドライバのインストール方法は、別冊の「リソープリンタドライバ取扱説明書」をお読みください。

© Copyright 2016 理想科学工業株式会社

- RISO および RISORINC は、理想科学工業株式会社の登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他の社名、商品名は各社の登録商標または商標です。
- 本文中に記載されている画面および内容は、実際の商品と若干異なることがあります。
- 手順の中で紹介している画面表示やメッセージは、印刷機の種類、オプション装備状況、パソコンの機種やアプリケーションなどにより異なる場合があります。

プリントするまでのながれ

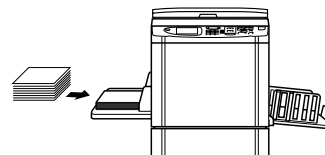
印刷機を初めてお使いになるときは、以下の設置手順を行ってください。
設置後は、プリント操作の手順を行うことでプリントすることができます。



プリンタドライバをインストールする

RISO Printer Driverをパソコンに導入します。▶ [P.7](#)

- 接続方法により、あらかじめ、パソコンと印刷機を接続しておく必要があります。



1. 印刷機の準備をする

印刷機を準備し、プリントする原稿データに合ったサイズの印刷用紙を給紙台に載せます。

- 印刷機の準備方法は印刷機の取扱説明書をお読みください。

対応 OS について

本プリンタドライバは以下のOSに対応しています。

Windows® 2000/Windows® XP (32-bit)/

Windows Vista®(32-bit/64-bit)/

Windows® 7 (32-bit/64-bit)/Windows® 8 (32-bit/64-bit)* /

Windows® 8.1 (32-bit/64-bit)* /Windows® 10 (32-bit/64-bit)*

* デスクトップアプリのみ対応

基本操作



プリントしたい原稿データをパソコンで開き、印刷するために必要な設定を行います。

パソコン上の〔印刷〕ダイアログボックスでプリント指示を行うと、データが印刷機に送信されます。

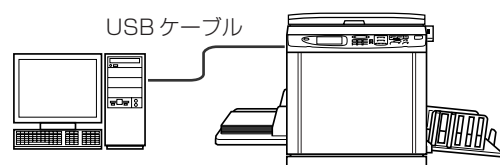
印刷機がデータを受け取り、製版・印刷をします。

接続方法について

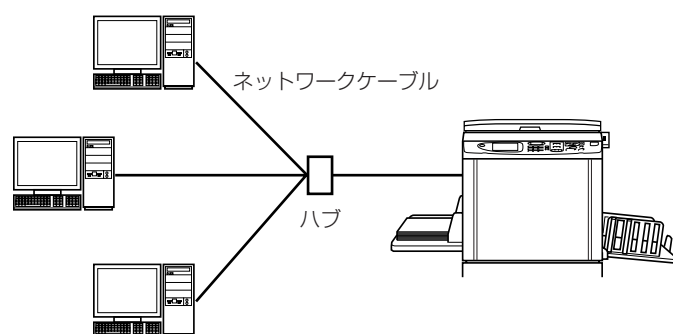
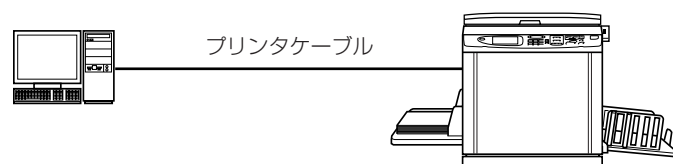
パソコンと印刷機の接続方法によって、プリンタドライバのインストール手順が異なります。接続方法を確認してください。

● USBケーブルで接続(☞ P.8)

MZ7/MX7/RE Mシリーズの一部の機種およびRZ5/RX5シリーズは、USBケーブル接続には対応していません。



● その他のケーブルで接続(☞ P.24)



もくじ

はじめに	1
プリントするまでのながれ	2
接続方法について	4
プリンタドライバのインストール	7
■ USB ケーブルで接続	8
プリンタドライバをインストールする	8
USB ポートの作成	22
USB 機器の関連付け	23
■ その他のケーブルで接続	24
ケーブルを接続する	24
プリンタドライバをインストールする	25
プリンタドライバのアンインストール	37
■ プリンタドライバをアンインストールする	38
プリンタドライバの手動インストール / 手動アンインストール	43
Windows 2000/Windows XP 編	44
■ 手動インストールについて	44
USB ケーブルで接続	44
その他のケーブルで接続	45
■ 手動アンインストールについて	46
Windows Vista 編	47
■ 手動インストールについて	47
USB ケーブルで接続	47
その他のケーブルで接続	49
■ 手動アンインストールについて	50
Windows 7 編	51
■ 手動インストールについて	51
USB ケーブルで接続	51
その他のケーブルで接続	53
■ 手動アンインストールについて	54
Windows 8/Windows 8.1 編	55
■ 手動インストールについて	55
USB ケーブルで接続	55
その他のケーブルで接続	57
■ 手動アンインストールについて	58
Windows 10 編	59
■ 手動インストールについて	59
USB ケーブルで接続	59
その他のケーブルで接続	61
■ 手動アンインストールについて	62

プリンタドライバのインストール

ここでは、インストーラを使用したプリンタドライバのインストール方法を記述しています。

- パソコンと印刷機をUSBケーブルで接続する場合は、「USBケーブルで接続」(P.8)をお読みください。
- プリンタケーブル、またはネットワークケーブルで接続する場合は、「その他のケーブルで接続」(P.24)をお読みください。
- Mac OS Xでのプリンタドライバのインストール方法は、別冊の「リソースプリンタドライバ取扱説明書」をお読みください。

■ USB ケーブルで接続	8
プリンタドライバをインストールする	8
USB ポートの作成	22
USB 機器の関連付け	23
■ その他のケーブルで接続	24
ケーブルを接続する	24
プリンタドライバをインストールする	25

■ USB ケーブルで接続

プリンタドライバをインストールする

ここでは、パソコンと印刷機をUSBケーブルで接続して使用する場合の、Plug&Play 対応プリンタドライバのインストール方法を記述しています。
(手動インストールの方法については、[P.43](#)以降をご覧ください。)

重要

- MZ7/MX7/RE M シリーズの一部の機種およびRZ5/RX5シリーズは、USBケーブル接続には対応していません。
- プリンタドライバのインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログオンしておく必要があります。
- サーバOS、プリンタ共有には対応していません。

Windows Vista/Windows 7/Windows 8/Windows 8.1/Windows 10の場合バージョンアップや、ケーブルの接続方法を変更した場合など、同じ機種(シリーズ)のプリンタドライバを再度インストールする場合は、ドライバパッケージを削除する必要があります。インストール済みのプリンタドライバを手動でアンインストールしてからインストールを実施してください。[手動アンインストールについて]([P.50](#))

0

重要

USBケーブルの接続は、指示があるまで行わないでください。

Windows Vista(64-bit)/Windows 7(64-bit)の場合は、あらかじめ「USBポートの作成」([P.22](#))を行ってください。

1

「RISO Printer Driver」CD-ROM をパソコンにセットする

インストーラが起動します。インストーラが起動しない場合は下記フォルダ内の [Setup(.exe)] ファイルをダブルクリックしてください。

Windows (32-bit)の場合:

(CD-ROM): [Windows 32-bit] フォルダ

Windows (64-bit)の場合:

(CD-ROM): [Windows 64-bit] フォルダ

参考

[ユーザーアカウント制御]ダイアログが表示された場合は、[はい]または[許可] (Windows Vistaの場合)をクリックしてください。

2

[日本語]をクリックする

**3**

[インストール]をクリックする

**4**

[次へ]をクリックする



Windows Vista(64-bit)/Windows 7(64-bit)の場合は、手順18(☞P.15)へ進む

5

[USB ケーブルで接続する]を選択する



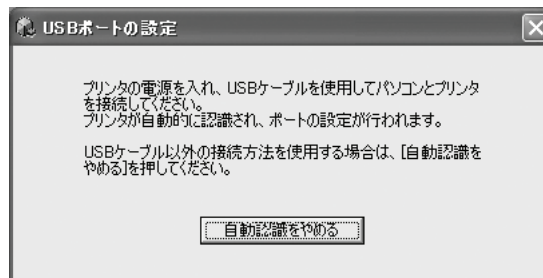
6

[次へ]をクリックする



Windows 8/Windows 8.1/Windows 10の場合は、手順 25 (P.18)へ進む

[USBポート設定]ダイアログボックスが表示されます。

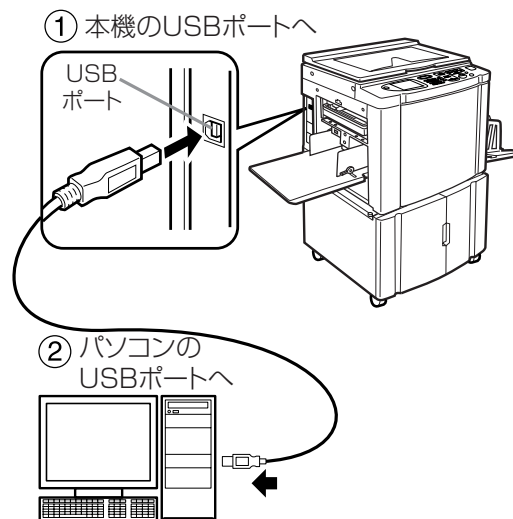


7

印刷機の電源を ON にする

8**印刷機とパソコンを USB ケーブルで接続する**

市販のUSBケーブル(3m以内、Hi-Speed USB規格準拠品)をご使用ください。

**9****接続した印刷機の機種名を選択する**

10

[次へ]をクリックする



参考

Windows 2000/XPをお使いの場合、選択したドライバがすでにインストールされているときには、[インストール方法]ダイアログボックスが表示されますので、[次へ]をクリックしてください。



11

[次へ]をクリックする

プリンタ名を変更することもできます。



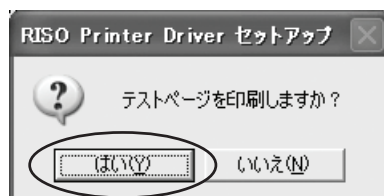
12**[インストール]をクリックする****参考**

[デジタル署名]、[Windows ログ認定テスト]または、[Windows セキュリティ]のダイアログボックスが表示された場合は、インストールを続行してください。

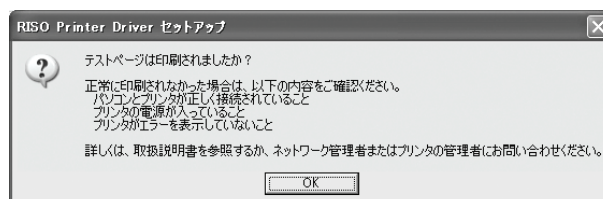
13

**「テストページを印刷しますか？」と表示されるので、
[はい]をクリックする**

印刷機にはあらかじめA4用紙をセットしておいてください。

**14**

**テストプリントが正しく印刷されたことを確認し、
[OK]をクリックする**



15

[ReadMe を表示] をクリックする

ReadMeが表示されます。ご使用にあたっての注意事項が記載されていますので、必ずお読みください。



16

[終了] をクリックする

プリンタドライバをご使用になる前に、必ずパソコンを再起動してください。
[今すぐ再起動する]にチェックを入れておくと、[終了]をクリックした後にパソコンが再起動されます。



参考

[新しいハードウェアの検出ウィザード]が表示されている場合は、[キャンセル]をクリックしてください。

17

パソコンから「RISO Printer Driver」CD-ROM を取り出す



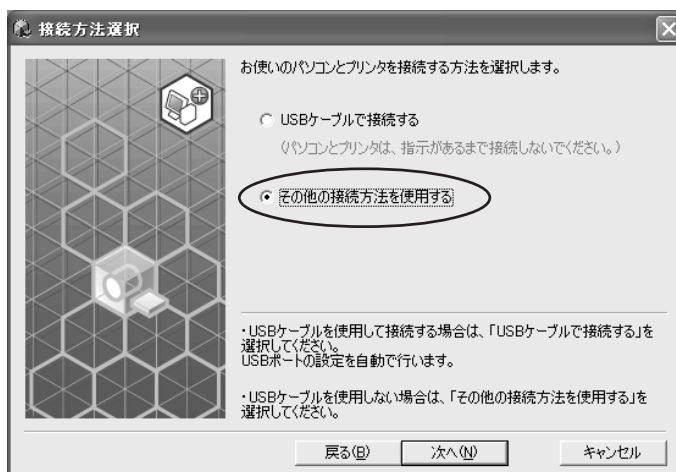
重要 取り出したCD-ROMは、大切に保管してください。

プリンタドライバのインストールは、以上で完了です。
Windows Vista(64-bit)/Windows 7(64-bit)の場合は、引き続き「USB機器の関連付け」(P.23)を行ってください。

Windows Vista(64-bit)/Windows 7(64-bit)の場合

18

[その他の接続方法を使用する]を選択する



19

[次へ]をクリックする



20

接続した印刷機の機種名を選択する



21

[次へ]をクリックする



参考

選択したドライバがすでにインストールされている場合は、[インストール方法]ダイアログボックスが表示されますので、[次へ]をクリックしてください。



22

USB ポートを選択する

[既存のポート]を選択し、[USB***]を選択します。



23**[次へ]**をクリックする**24****[次へ]**をクリックする

プリンタ名を変更することもできます。

手順**12**([P.13](#))へ戻る

Windows 8/Windows 8.1/Windows 10の場合

25

接続した印刷機の機種名を選択する



26

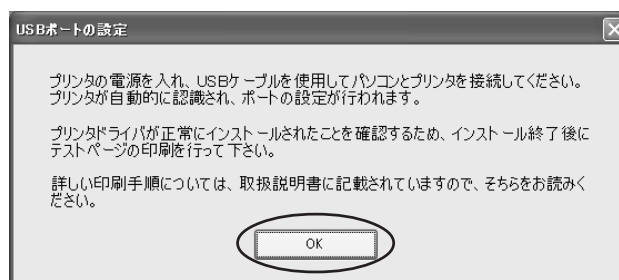
[次へ]をクリックする



27**[インストール]をクリックする****参考**

[Windows セキュリティ]ダイアログボックスが表示された場合は、インストールを続行してください。

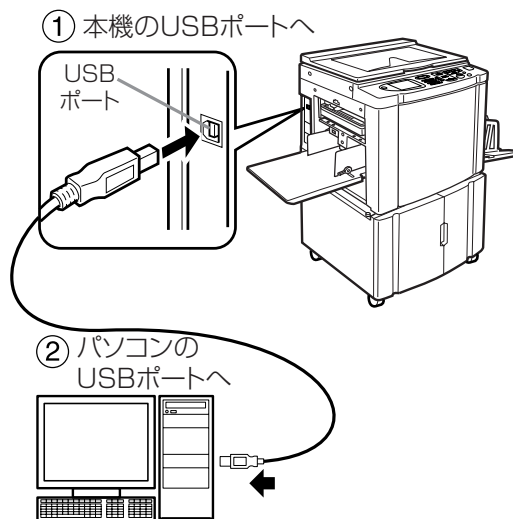
[USBポート設定]ダイアログボックスが表示されます。

28**[OK]をクリックする****29****印刷機の電源を ON にする**

30

印刷機とパソコンを USB ケーブルで接続する

市販のUSBケーブル(3m以内、Hi-Speed USB規格準拠品)をご使用ください。



31

[ReadMe を表示] をクリックする

ReadMeが表示されます。ご使用にあたっての注意事項が記載されていますので、必ずお読みください。



32**【終了】 をクリックする**

プリンタドライバをご使用になる前に、必ずパソコンを再起動してください。
[今すぐ再起動する]にチェックを入れておくと、[終了]をクリックした後にパソコンが再起動されます。

**33****プリンタフォルダを開く**

「アプリ」画面を開き、[コントロールパネル]－[ハードウェアとサウンド]－[デバイスとプリンター]をクリックします。

34**インストールしたプリンタのプロパティを開く**

インストールしたプリンタのアイコンを右クリックし、表示されるメニューから[プリンターのプロパティ]を選択してください。

35**【テストページの印刷】 をクリックする****36**

テストプリントが正しく印刷されたことを確認し、[閉じる] をクリックする

37**パソコンから「RISO Printer Driver」 CD-ROM を取り出す**

重要 取り出したCD-ROMは、大切に保管してください。

プリンタドライバのインストールは、以上で完了です。

USB ポートの作成

Windows Vista(64-bit)/Windows 7(64-bit)にUSBケーブル接続でプリンタドライバをインストールする場合は、「USBポートの作成」と「USB機器の関連付け」(P.23)の作業が必要です。



重要 プリンタドライバのインストール前に行ってください。

1

印刷機の電源を ON にし、印刷機に USB ケーブルを接続する

2

パソコンを起動する

3

パソコンに USB ケーブルを接続する

自動的にUSBポートが作成されます。手順**4**以降でUSBポートの確認を行います。



重要 [デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールされませんでした。]が表示されるのを確認してください。Windows Vistaはダイアログボックス、Windows 7はタスクトレイに表示されます。



参考 Windows Vistaで「新しいハードウェアが見つかりました」ウィザードが表示されたときは、「後で再確認します」を選択してください。

4

【プリントサーバーのプロパティ】を開く

Windows Vistaの場合：

- ① [スタート]アイコン－[コントロールパネル]－[ハードウェアとサウンド]－[プリンタ]をクリックして[プリンタ]フォルダを開きます。
- ② フォルダ内の余白部分で右クリックして表示されるメニューから、[管理者として実行]－[サーバーのプロパティ]の順に選択します。

Windows 7の場合：

- ① [スタート]アイコン－[コントロールパネル]－[ハードウェアとサウンド]－[デバイスとプリンター]をクリックして[デバイスとプリンター]フォルダを開きます。
- ② 既存のプリンターをクリックし、画面上部の[プリントサーバープロパティ]をクリックします。

- 5** [ポート] タブをクリックし、[このサーバー上のポート] に、[USB***] ポートがあることを確認する
このポート名をプリンタドライバのインストール時に選択しますので、記録しておいてください。
- 6** パソコンから USB ケーブルを取り外す

USB 機器の関連付け



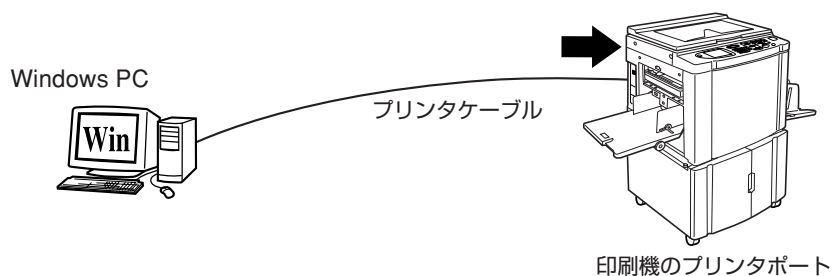
重要 プリンタドライバのインストール後に行ってください。

- 1** 印刷機とパソコンを USB ケーブルで接続する
自動的に関連付けが行われます。手順**2**以降で関連付け結果の確認を行います。
- 2** [デバイスマネージャー] を起動する
Windows Vistaの場合：
[スタート]アイコン-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[デバイスマネージャ]をクリックします。
Windows 7の場合：
[スタート]アイコン-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[デバイスマネージャー]をクリックします。
- 3** メニューの [表示] をクリックし、[非表示のデバイスの表示] にチェックをつける
- 4** 一覧の [プリンター] をクリックし、インストールした印刷機が登録されていることを確認する
- 5** [デバイスとプリンター] を開き、インストールした印刷機が登録されていることを確認する

■ その他のケーブルで接続

ケーブルを接続する

プリンタケーブルで接続するとき



- 重要**
- MZ9/RZ9/RZ7/RE ZシリーズおよびMZ7/MX7/RE M シリーズの一部の機種は、プリンタケーブルでの接続には対応していません。
 - プリンタケーブルはIEEE1284をお使いください。

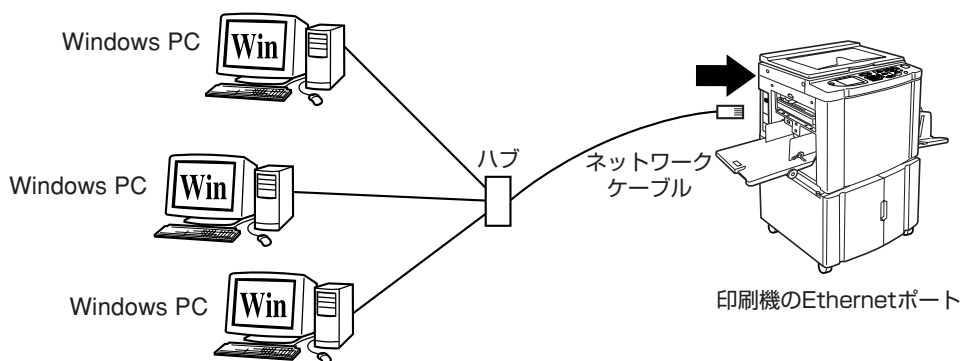
ネットワークケーブルで接続するとき

印刷機とパソコンをLANケーブルで接続し、ネットワークプリンタとして使用するには、オプションのネットワークインターフェース「RISORINC-NET」が必要です。

あらかじめ、「RISORINC-NET取扱説明書」(RISORINC-NET SOFTWARE CD-ROMに収録)をお読みにになり、印刷機との接続およびIPアドレスなどの設定を行ってください。

接続にはお使いの環境に合わせて、市販のEthernetケーブル(10BASE-Tまたは100BASE-TX用)をお使いください。

- 重要**
- Ethernetケーブルは、カテゴリ5(または5以上)と明記されているケーブルをお使いください。



プリンタドライバをインストールする

ここでは、パソコンと印刷機をプリンタケーブルまたはネットワークケーブルで接続して使用する場合の、プリンタドライバのインストール方法を記述しています。
(手動インストールの方法については、[P.43](#)をご覧ください。)

重要

- プリンタドライバのインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログオンしておく必要があります。
- サーバOS、プリンタ共有には対応していません。

1

「RISO Printer Driver」 CD-ROM をパソコンにセットする

インストーラが起動します。インストーラが起動しない場合は下記フォルダ内の [Setup(.exe)] ファイルをダブルクリックしてください。

Windows (32-bit)の場合:

(CD-ROM) : [Windows 32-bit] フォルダ

Windows (64-bit)の場合:

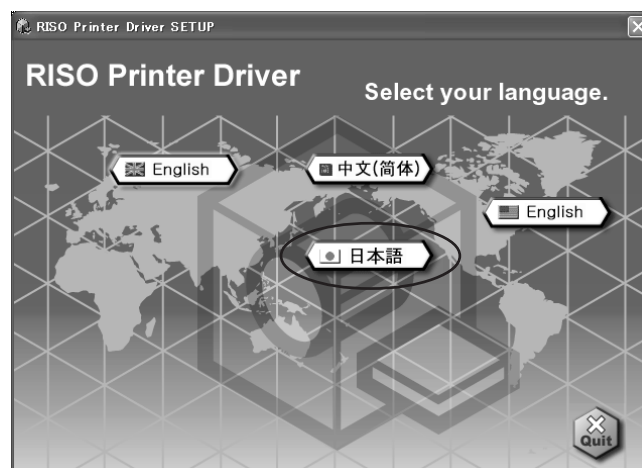
(CD-ROM) : [Windows 64-bit] フォルダ

参考

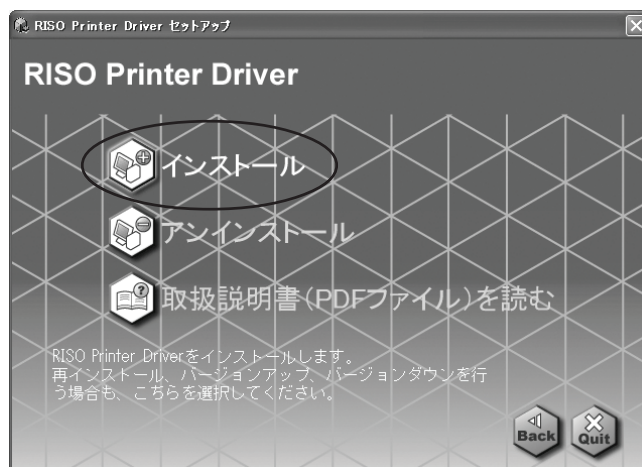
[ユーザーアカウント制御]ダイアログが表示された場合は、[はい]または[許可]
(Windows Vistaの場合)をクリックしてください。

2

[日本語]をクリックする



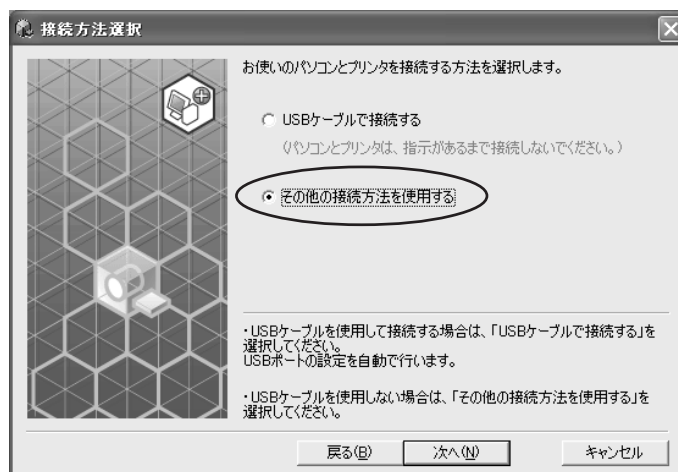
3 [インストール]をクリックする



4 [次へ]をクリックする



5 [その他の接続方法を使用する]を選択する



6

[次へ]をクリックする

**7**

接続した印刷機の機種名を選択する

**8**

[次へ]をクリックする



参考

選択したドライバがすでにインストールされている場合は、[インストール方法]ダイアログボックスが表示されますので、[次へ]をクリックしてください。



9

ポートを選択する

プリンタケーブルの場合

- ① [既存のポート]を選択し、[LPT1]を選択する

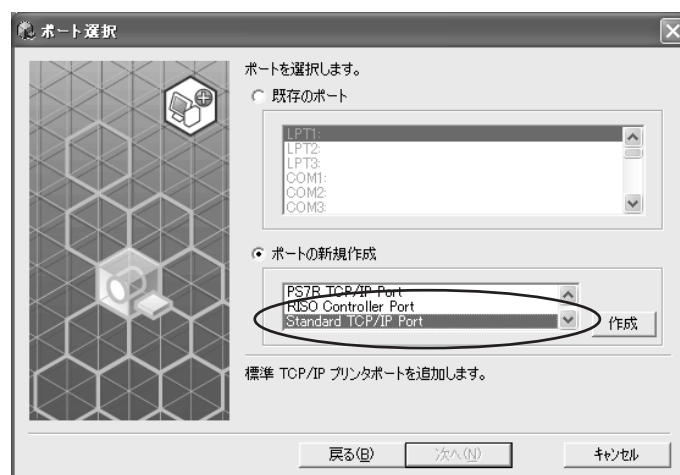


- ② [次へ]をクリックする

- ③ P.3310に進む

ネットワークケーブルの場合

- ① [ポートの新規作成]を選択し、[Standard TCP/IP Port]を選択する

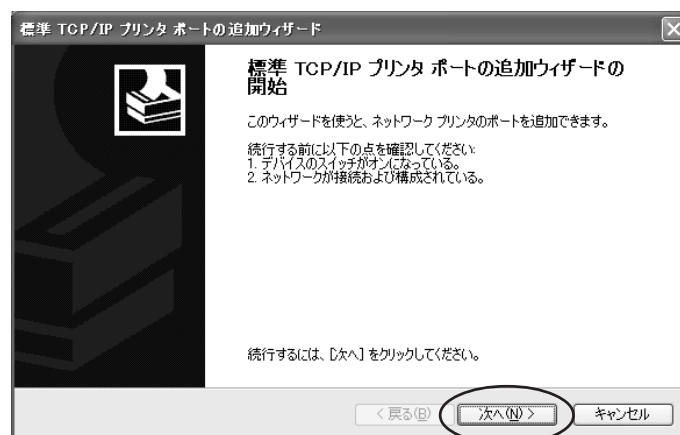


- ② [作成]をクリックする

[標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザード] ダイアログボックスが開きます。



- ③ [次へ]をクリックする



- ④ 印刷機のIPアドレスを入力する
ポート名は、自動的に入力されます。

標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード

ポートの追加
どのデバイスに対するポートを追加しますか？

希望のデバイスのプリンタ名または IP アドレス、およびポート名を入力してください。

プリンタ名または IP アドレス (A): 192.168.1.5
ポート名 (P): IP_192.168.1.5

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

- ⑤ [次へ]をクリックする

標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード

ポートの追加
どのデバイスに対するポートを追加しますか？

希望のデバイスのプリンタ名または IP アドレス、およびポート名を入力してください。

プリンタ名または IP アドレス (A): 192.168.1.5
ポート名 (P): IP_192.168.1.5

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

- ⑥ [カスタム]を選択し、[設定]をクリックする

標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード

ポート情報がさらに必要です。
デバイスを識別できませんでした。

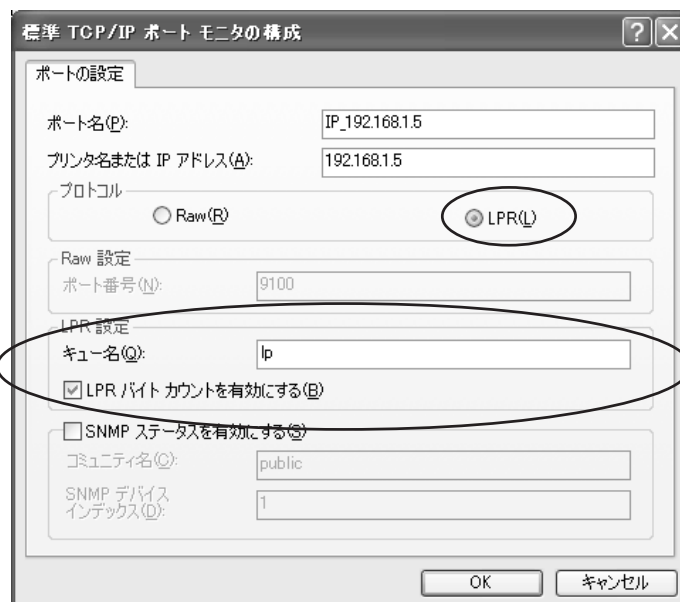
検出したデバイスの種類が不明です。以下の点を確認してください。
1. デバイスが正しく構成されている。
2. 前のページのアドレスが正確である。

前のウィザードのページに戻り、アドレスを修正してネットワークで別の検索を実行するか、アドレスが確実に正確である場合は、デバイスの種類を選択してください。

デバイスの種類
☐ 標準 (S) Generic Network Card
☒ カスタム (C) 設定 (E)...

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

- ⑦ [プロトコル]の[LPR]を選択し、[LPR設定]の[キュー名]に半角小文字で「lp」（エル・ピー）と入力して、「LPRバイトカウントを有効にする」にチェックを入れる

**重要**

「LPRバイトカウントを有効にする」にチェックを入れておかないと、画像が正しくプリントされないことがあります。

参考

前記は「RISORINC-NET」を利用の際の手順となります。市販のプリントサーバやプリントサーバOSを利用してのネットワーク接続については各メーカーの取扱説明書の指示に従ってください。

LPR機能の追加後は再起動を要求されますので必要なデータ等は保存した上で作業を行ってください。詳しくはWindows OSの取扱説明書またはヘルプに従ってください。

⑧ [OK]をクリックする

標準 TCP/IP ポート モニタの構成

ポートの設定

ポート名(P): IP_192.168.1.5

プリンタ名または IP アドレス(A): 192.168.1.5

プロトコル

☐ Raw(R) ☒ LPR(L)

Raw 設定

ポート番号(P): 9100

LPR 設定

キュー名(Q): lp

☒ LPR バイト カウントを有効にする(E)

☐ SNMP ステータスを有効にする(S)

コミュニティ名(C): public

SNMP デバイス インデックス(I): 1

OK キャンセル

⑨ [次へ]をクリックする

標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード

ポート情報がさらに必要です。
デバイスを識別できませんでした。

検出したデバイスの種類が不明です。以下の点を確認してください:

1. デバイスが正しく構成されている。
2. 前のページのアドレスが正確である。

前のウィザードのページに戻り、アドレスを修正してネットワークで別の検索を実行するか、アドレスが確実に正確である場合は、デバイスの種類を選択してください。

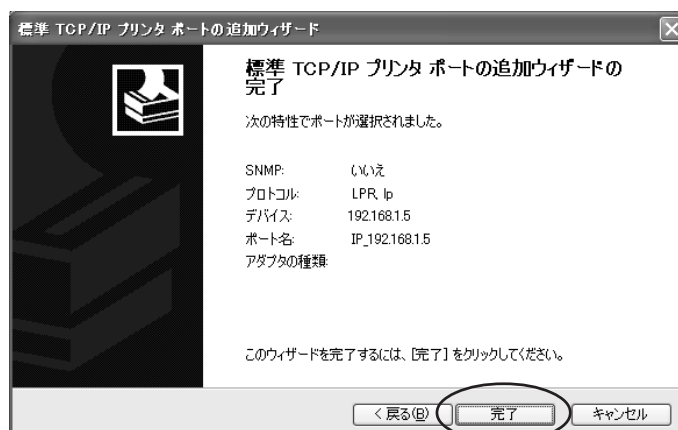
デバイスの種類

☐ 標準(S) Generic Network Card

☒ カスタム(C) 設定(E)...

< 戻る(B) 次へ(H) > キャンセル

⑩ [完了]をクリックする



10

[次へ]をクリックする

プリンタ名を変更することもできます。



11

[インストール]をクリックする

プリンタケーブルの場合



ネットワークケーブルの場合



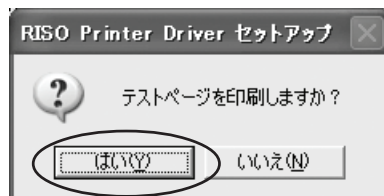
参考

[デジタル署名]、[Windows ログ認定テスト]または、[Windows セキュリティ]のダイアログボックスが表示された場合は、インストールを続行してください。

12

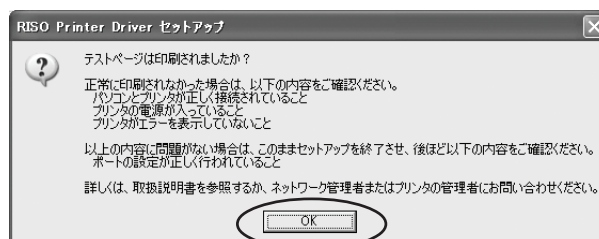
「テストページを印刷しますか？」と表示されるので、
[はい]をクリックする

印刷機にはあらかじめA4用紙をセットしておいてください。



13

テストプリントが正しく印刷されたことを確認し、[OK]をクリックする



14

[ReadMeを表示]をクリックする

ReadMeが表示されます。ご使用にあたっての注意事項が記載されていますので、必ずお読みください。



15

[終了]をクリックする

プリンタドライバをご使用になる前に、必ずパソコンを再起動してください。
[今すぐ再起動する]にチェックを入れておくと、[終了]をクリックした後にパソコンが再起動されます。



16

パソコンから「RISO Printer Driver」CD-ROMを取り出す

重要

取り出したCD-ROMは、大切に保管してください。

プリンタドライバのアンインストール

ここではアンインストーラを使用したプリンタドライバのアンインストール方法を記述しています。

Windows Vista/Windows 7/Windows 8/Windows 8.1/Windows 10の場合
アンインストーラを使用したアンインストールでは、ドライバパッケージの削除が
できません。プリンタドライバの再インストール時など、ドライバパッケージの削除
が必要な場合は手動アンインストールを行ってください。

■ プリンタドライバをアンインストールする [38](#)

■ プリンタドライバをアンインストールする

ここでは、プリンタドライバのアンインストール方法を記述しています。
(手動アンインストールの方法については、[P.43](#)をご覧ください。)



プリンタドライバのアンインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログインしておく必要があります。

1

「RISO Printer Driver」CD-ROM をパソコンにセットする

インストーラが起動します。インストーラが起動しない場合は下記フォルダ内の[Setup(.exe)] ファイルをダブルクリックしてください。

Windows (32-bit)の場合:

(CD-ROM): [Windows 32-bit] フォルダ

Windows (64-bit)の場合:

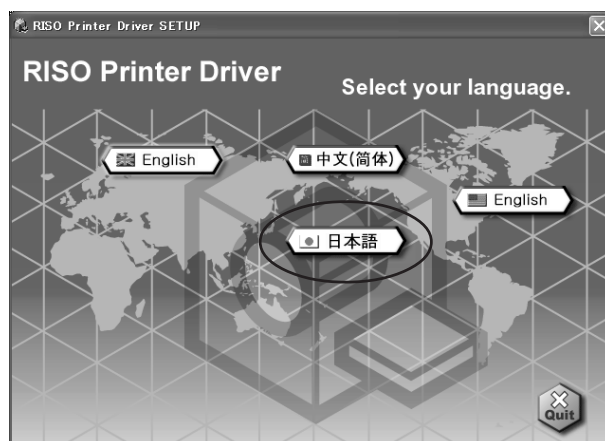
(CD-ROM): [Windows 64-bit] フォルダ

参考

[ユーザーアカウント制御]ダイアログが表示された場合は、[はい]または[許可](Windows Vistaの場合)をクリックしてください。

2

[日本語]をクリックする



3

[アンインストール]をクリックする



4

[次へ]をクリックする



5

プリンタドライバをアンインストールする印刷機を選択する



6

[次へ]をクリックする



7

[アンインストール]をクリックする



8

[終了]をクリックする

プリンタドライバをアンインストールしたときは、必ずパソコンを再起動してください。[今すぐ再起動する]にチェックを入れておくと、[終了]をクリックした後にパソコンが再起動されます。



9

パソコンから「RISO Printer Driver」CD-ROM を取り出す



取り出したCD-ROM は、大切に保管してください。

プリンタドライバの手動インストール / 手動アンインストール

ここではインストーラ/アンインストーラを使用せずにプリンタドライバをインストール/アンインストールする方法を記述しています。

Windows 2000/Windows XP 編	44
■手動インストールについて	44
USB ケーブルで接続	44
その他のケーブルで接続	45
■手動アンインストールについて	46
Windows Vista 編	47
■手動インストールについて	47
USB ケーブルで接続	47
その他のケーブルで接続	49
■手動アンインストールについて	50
Windows 7 編	51
■手動インストールについて	51
USB ケーブルで接続	51
その他のケーブルで接続	53
■手動アンインストールについて	54
Windows 8/Windows 8.1 編	55
■手動インストールについて	55
USB ケーブルで接続	55
その他のケーブルで接続	57
■手動アンインストールについて	58
Windows 10 編	59
■手動インストールについて	59
USB ケーブルで接続	59
その他のケーブルで接続	61
■手動アンインストールについて	62

Windows 2000/Windows XP編

■手動インストールについて



- プリンタドライバのインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログオンしておく必要があります。
- サーバOS、プリンタ共有には対応していません。

USB ケーブルで接続

1

印刷機の電源を ON にし、印刷機に USB ケーブルを接続する

2

パソコンを起動し、「RISO Printer Driver」CD-ROM をパソコンにセットする

3

パソコンに USB ケーブルを接続する

4

[新しいハードウェアの検出ウィザード] 画面の指示に従ってインストールする

- ① [一覧または特定の場所からインストールする]、[検索しないで、インストールするドライバを選択する]の順に選択し、[次へ]をクリックする(Windows XP)
[このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する]を選択し、[次へ]をクリックする(Windows 2000)
- ② [ディスク使用]をクリックし、インストールするドライバのinf ファイルを選択する
(CD-ROM): [Windows 32-bit]-[RISO Printer Driver]-[Win2000_XP]-[Japanese]-RISODRV.INF
- ③ ご使用の印刷機を選択して[次へ]をクリックする
- ④ ウィザード画面を完了する

5

パソコンを再起動する

- 6** プリンタフォルダを開き、インストールしたプリンタのプロパティを開く
- 7** [詳細設定]タブの[プリントプロセッサ]をクリックする
- 8** プリントプロセッサを選択する
MZ9 R34X8FP
MZ7/MX7/RE M R34X8CP
RZ9/7、RX7、RE Z R34X8BP
RZ5、RX5 R34X8DP
- 9** 既定のデータ型から「NT EMF 1.008」を選択し、[OK]をクリックする
- 10** テストページを印刷する

その他のケーブルで接続

- 1** [プリンタの追加ウィザード]を開始する
- 2** [ローカルプリンタ]を選択して[次へ]をクリックする
- 3** ポートを選択する
プリンタケーブルの場合 : [次のポートを使用]でLPT1を選択します。
ネットワークケーブルの場合: [新しいポートの作成]で、TCP/IPまたはLPR
ポートを作成します。
- 4** [ディスク使用]をクリックし、インストールするドライバのinfファイルを選択する
(CD-ROM): [Windows 32-bit]-[RISO Printer Driver]-[Win2000_XP]-
[Japanese]-RISODRV.INF
- 5** ご使用の印刷機を選択して[次へ]をクリックする
- 6** テストページを印刷する
- 7** パソコンを再起動する

■ 手動アンインストールについて

- 1** プリンタフォルダから、アンインストールしたいプリンタを削除する
- 2** プリンタフォルダのメニューから、[ファイル]－[サーバーのプロパティ]を開く
- 3** [ドライバ]タブから、アンインストールしたいプリンタドライバを選択し、[削除]ボタンをクリックする

Windows Vista 編

■手動インストールについて



- プリンタドライバのインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログオンしておく必要があります。
- プリンタ共有には対応していません。

USB ケーブルで接続

- 1** 印刷機の電源を ON にし、印刷機に USB ケーブルを接続する
- 2** パソコンを起動する
- 3** パソコンに USB ケーブルを接続する
- 4** [新しいハードウェアが見つかりました] 画面から、[ドライバソフトウェアを検索してインストールします]－[オンラインで検索しません]の順に選択する
- 5** [ディスクはありません。他の方法を試します]－[コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します]の順に選択する
- 6** [RISO Printer Driver]CD-ROM をパソコンにセットする
- 7** [参照]でインストールするドライバの inf ファイルを選択する

Windows Vista(32-bit)の場合:

(CD-ROM):[Windows 32-bit]-[RISO Printer Driver]-[WinVista_7]*-[Japanese]-RISODRV.inf

Windows Vista(64-bit)の場合:

(CD-ROM):[Windows 64-bit]-[RISO Printer Driver]-[WinVista_7]*-[Japanese]-RISODRV.inf

* CD-ROMバージョンがCD112D以降の場合は、[WinVista_8]を選択してください。

- 8** リストからご使用の印刷機を選択して[次へ]をクリックする
- 9** パソコンを再起動する
- 10** プリンタフォルダを開き、インストールしたプリンタのプロパティを開く
- 11** [詳細設定]タブの[プリントプロセッサ]をクリックする
- 12** プリントプロセッサを選択する
Windows Vista(32-bit)の場合:
MZ9 R34V8FP
MZ7/MX7/RE M R34V8CP
RZ9/7、RX7、RE Z R34V8BP
RZ5、RX5 R34V8DP
Windows Vista(64-bit)の場合:
MZ9 R34V6FP
MZ7/MX7/RE M R34V6CP
RZ9/7、RX7、RE Z R34V6BP
RZ5、RX5 R34V6DP
- 13** 既定のデータ型から「NT EMF 1.008」を選択し、[OK]をクリックする
- 14** テストページを印刷する

その他のケーブルで接続

- 1** [プリンタの追加ウィザード]を開始する
- 2** [ローカルプリンタ]を選択して[次へ]をクリックする
- 3** ポートを選択する
プリンタケーブルの場合 : [既存のポートを使用]でLPT1を選択します。
ネットワークケーブルの場合: [新しいポートの作成]で、TCP/IPまたはLPR
ポートを作成します。
- 4** [ディスク使用]をクリックし、インストールするドライバのinfファイルを選択する
Windows Vista(32-bit)の場合:
(CD-ROM):[Windows 32-bit]-[RISO Printer Driver]-[WinVista_7]*-
[Japanese]-RISODRV.inf
Windows Vista(64-bit)の場合:
(CD-ROM):[Windows 64-bit]-[RISO Printer Driver]-[WinVista_7]*-
[Japanese]-RISODRV.inf
* CD-ROMバージョンがCD112D以降の場合は、[WinVista_8]を選択してください。
- 5** ご使用の印刷機を選択して[次へ]をクリックする
- 6** テストページを印刷する
- 7** パソコンを再起動する

■ 手動アンインストールについて

- 1** プリンタフォルダから、アンインストールしたいプリンタを削除する
- 2** プリンタフォルダ内の余白部分で右クリックして表示されるメニューから、[管理者として実行] – [サーバーのプロパティ]の順に選択する
- 3** [ドライバ]タブから、アンインストールしたいプリンタドライバを選択し、[削除]ボタンをクリックする
- 4** [ドライバとパッケージの削除]ダイアログが開くので、[ドライバとドライバパッケージを削除する]を選択して削除する

Windows 7 編

■ 手動インストールについて

- プリンタドライバのインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログオンしておく必要があります。
- プリンタ共有には対応していません。

USB ケーブルで接続

- 1** 印刷機の電源を ON にし、印刷機に USB ケーブルを接続する
 - 2** パソコンを起動する
 - 3** パソコンに USB ケーブルを接続する
- 重要** タスクトレイに[デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールされませんでした。]が表示されるまで次の手順に進まないでください。
- 4** [デバイスマネージャー] を起動する
[コントロールパネル]－[ハードウェアとサウンド]－[デバイスマネージャー]をクリックしてください。
 - 5** [ほかのデバイス]－[(ご使用の印刷機名)] を右クリックして表示されるメニューから [ドライバーソフトウェアの更新] をクリックする
 - 6** [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックする
 - 7** [RISO Printer Driver] CD-ROM をパソコンにセットする

8

[参照] をクリックして、下記のフォルダーを選択し [OK] をクリックする

Windows 7(32-bit) の場合:

(CD-ROM):[Windows 32-bit]-[RISO Printer Driver]-[WinVista_7]*-[Japanese]

Windows 7(64-bit) の場合:

(CD-ROM):[Windows 64-bit]-[RISO Printer Driver]-[WinVista_7]*-[Japanese]

* CD-ROMバージョンがCD112D以降の場合は、[WinVista_8]を選択してください。

9

リストから [(ご使用の印刷機)] を選択して[次へ]をクリックする

10

パソコンを再起動する

11

[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] を開き、インストールしたプリンターを右クリックして表示されるメニューから [プリンターのプロパティ] をクリックする

12

[詳細設定]タブの[プリントプロセッサ]をクリックする

13

プリントプロセッサのリストから、下記のプリントプロセッサをクリックする

Windows 7(32-bit)の場合:

MZ9 R34V8FP
MZ7/MX7/RE M R34V8CP
RZ9/7、RX7、RE Z R34V8BP
RZ5、RX5 R34V8DP

Windows 7(64-bit)の場合:

MZ9 R34V6FP
MZ7/MX7/RE M R34V6CP
RZ9/7、RX7、RE Z R34V6BP
RZ5、RX5 R34V6DP

14

既定のデータ型から [NT EMF 1.008] を選択し、[OK] をクリックする

15

テストページを印刷する

その他のケーブルで接続

- 1** [プリンタの追加ウィザード]を開始する
- 2** [ローカルプリンタを追加します]を選択して[次へ]をクリックする
- 3** ポートを選択する
プリンタケーブルの場合 : [既存のポートを使用]でLPT1を選択します。
ネットワークケーブルの場合: [新しいポートの作成]で、TCP/IPまたはLPR
ポートを作成します。
- 4** [ディスク使用]をクリックし、インストールするドライバのinfファイルを選択する
Windows 7(32-bit)の場合:
(CD-ROM):[Windows 32-bit]-[RISO Printer Driver]-[WinVista_7]*-
[Japanese]-RISODRV.inf
Windows 7(64-bit)の場合:
(CD-ROM):[Windows 64-bit]-[RISO Printer Driver]-[WinVista_7]*-
[Japanese]-RISODRV.inf
* CD-ROMバージョンがCD112D以降の場合は、[WinVista_8]を選択してください。
- 5** ご使用の印刷機を選択して[次へ]をクリックする
- 6** テストページを印刷する
- 7** パソコンを再起動する

■ 手動アンインストールについて

- 1** [コントロールパネル]－[ハードウェアとサウンド]－[デバイスとプリンター]を開き、アンインストールしたいプリンタを削除する
- 2** 既存のプリンターをクリックし、画面上部の[プリントサーバープロパティ]をクリックする
- 3** [ドライバー]タブから、アンインストールしたいプリンタードライバーを選択し、[削除]ボタンをクリックする
- 4** [ドライバーとパッケージの削除]ダイアログが開くので、[ドライバーとパッケージを削除する]を選択して削除する

Windows 8/Windows 8.1 編

■ 手動インストールについて

- プリンタドライバのインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログオンしておく必要があります。
- プリンタ共有には対応していません。

USB ケーブルで接続

- 1** 印刷機の電源を ON にし、印刷機に USB ケーブルを接続する
- 2** パソコンを起動する
- 3** パソコンに USB ケーブルを接続する
- 4** [デバイスマネージャー] を起動する
[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスマネージャー] をクリックしてください。
- 5** [ほかのデバイス] - [(ご使用の印刷機名)] を右クリックして表示されるメニューから [ドライバーソフトウェアの更新] をクリックする

参考 ご使用の印刷機名が表示されていない場合は、[操作] - [ハードウェア変更後のスキャン] をクリックしてください。
- 6** [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックする
- 7** [RISO Printer Driver] CD-ROM をパソコンにセットする

8

[参照] をクリックして、下記のフォルダーを選択し [OK] をクリックする

Windows 8(32-bit)/Windows 8.1(32-bit) の場合:

(CD-ROM): [Windows 32-bit] - [RISO Printer Driver] - [Win8]* - [Japanese]

Windows 8(64-bit)/Windows 8.1(64-bit) の場合:

(CD-ROM): [Windows 64-bit] - [RISO Printer Driver] - [Win8]* - [Japanese]

* CD-ROMバージョンがCD112D以降の場合は、[WinVista_8]を選択してください。

9

リストから [(ご使用の印刷機)] を選択して[次へ]をクリックする

10

[閉じる] をクリックし、パソコンを再起動する

11

[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] を開き、インストールしたプリンターを右クリックして表示されるメニューから [プリンターのプロパティ] をクリックする

12

[詳細設定] タブの [プリントプロセッサ] をクリックする

13

プリントプロセッサのリストから、下記のプリントプロセッサをクリックする

Windows 8(32-bit)/Windows 8.1(32-bit)の場合:

MZ9 R34V8FP

MZ7/MX7/RE M R34V8CP

RZ9/7、RX7、RE Z R34V8BP

RZ5、RX5 R34V8DP

Windows 8(64-bit)/Windows 8.1(64-bit)の場合:

MZ9 R34V6FP

MZ7/MX7/RE M R34V6CP

RZ9/7、RX7、RE Z R34V6BP

RZ5、RX5 R34V6DP

14

既定のデータ型のリストから [NT EMF 1.008] を選択し [OK] をクリックする

15

[全般] タブからテストページを印刷する

16

[OK] をクリックして画面を閉じる

その他のケーブルで接続

- 1** [プリンタの追加ウィザード]を開始する
- 2** [ローカルプリンタを追加します]を選択して[次へ]をクリックする
- 3** ポートを選択する
プリンタケーブルの場合 : [既存のポートを使用]でLPT1を選択します。
ネットワークケーブルの場合: [新しいポートの作成]で、TCP/IPまたはLPR
ポートを作成します。
- 4** [ディスク使用]をクリックし、インストールするドライバのinfファイルを選択する
Windows 8(32-bit)/Windows 8.1(32-bit)の場合:
(CD-ROM):[Windows 32-bit]-[RISO Printer Driver]-[Win8]*-[Japanese]-
RISODRV.inf
Windows 8(64-bit)/Windows 8.1(64-bit)の場合:
(CD-ROM):[Windows 64-bit]-[RISO Printer Driver]-[Win8]*-[Japanese]-
RISODRV.inf
* CD-ROMバージョンがCD112D以降の場合は、[WinVista_8]を選択してください。
- 5** ご使用の印刷機を選択して[次へ]をクリックする
- 6** テストページを印刷する
- 7** パソコンを再起動する

■ 手動アンインストールについて

- 1** [コントロールパネル]－[ハードウェアとサウンド]－[デバイスとプリンター]を開き、アンインストールしたいプリンタを削除する
- 2** 既存のプリンターをクリックし、画面上部の[プリントサーバープロパティ]をクリックする
- 3** [ドライバー]タブから、アンインストールしたいプリンタードライバーを選択し、[削除]ボタンをクリックする
- 4** [ドライバーとパッケージの削除]ダイアログが開くので、[ドライバーとパッケージを削除する]を選択して削除する

Windows 10 編

■手動インストールについて

- プリンタドライバのインストールをするには、システム設定を変更する権限のあるアカウント(Administratorなど)で、Windowsにログオンしておく必要があります。
- プリンタ共有には対応していません。

USB ケーブルで接続

- 1** 印刷機の電源を ON にし、印刷機に USB ケーブルを接続する
- 2** パソコンを起動する
- 3** パソコンに USB ケーブルを接続する
- 4** [デバイスマネージャー] を起動する
[コントロールパネル]－[ハードウェアとサウンド]－[デバイスマネージャー]をクリックしてください。
- 5** [ほかのデバイス]－[(ご使用の印刷機名)] を右クリックして表示されるメニューから [ドライバーソフトウェアの更新] をクリックする

参考 ご使用の印刷機名が表示されていない場合は、[操作]－[ハードウェア変更後のスキャン]をクリックしてください。
- 6** [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックする
- 7** [RISO Printer Driver] CD-ROM をパソコンにセットする

8

[参照] をクリックして、下記のフォルダーを選択し [OK] をクリックする

Windows 10(32-bit)の場合:

(CD-ROM): [Windows 32-bit] - [RISO Printer Driver] - [Win8]* - [Japanese]

Windows 10(64-bit)の場合:

(CD-ROM): [Windows 64-bit] - [RISO Printer Driver] - [Win8]* - [Japanese]

* CD-ROMバージョンがCD112D以降の場合は、[WinVista_8]を選択してください。

9

リストから [(ご使用の印刷機)] を選択して[次へ]をクリックする

10

[閉じる] をクリックし、パソコンを再起動する

11

[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] を開き、インストールしたプリンターを右クリックして表示されるメニューから [プリンターのプロパティ] をクリックする

12

[詳細設定] タブの [プリントプロセッサ] をクリックする

13

プリントプロセッサのリストから、下記のプリントプロセッサをクリックする

Windows 10(32-bit)の場合:

MZ9 R34V8FP

MZ7/MX7/RE M R34V8CP

RZ9/7、RX7、RE Z R34V8BP

RZ5、RX5 R34V8DP

Windows 10(64-bit)の場合:

MZ9 R34V6FP

MZ7/MX7/RE M R34V6CP

RZ9/7、RX7、RE Z R34V6BP

RZ5、RX5 R34V6DP

14

既定のデータ型のリストから [NT EMF 1.008] を選択し [OK] をクリックする

15

[全般] タブからテストページを印刷する

16

[OK] をクリックして画面を閉じる

その他のケーブルで接続

- 1** [プリンタの追加ウィザード]を開始する
- 2** [ローカルプリンタを追加します]を選択して[次へ]をクリックする
- 3** ポートを選択する
プリンタケーブルの場合 : [既存のポートを使用]でLPT1を選択します。
ネットワークケーブルの場合: [新しいポートの作成]で、TCP/IPまたはLPR
ポートを作成します。
- 4** [ディスク使用]をクリックし、インストールするドライバのinfファイルを選択する
Windows 10(32-bit)の場合:
(CD-ROM):[Windows 32-bit]-[RISO Printer Driver]-[Win8]*-[Japanese]-
RISODRV.inf
Windows 10(64-bit)の場合:
(CD-ROM):[Windows 64-bit]-[RISO Printer Driver]-[Win8]*-[Japanese]-
RISODRV.inf
* CD-ROMバージョンがCD112D以降の場合は、[WinVista_8]を選択してください。
- 5** ご使用の印刷機を選択して[次へ]をクリックする
- 6** テストページを印刷する
- 7** パソコンを再起動する

■ 手動アンインストールについて

- 1** [コントロールパネル]－[ハードウェアとサウンド]－[デバイスとプリンター]を開き、アンインストールしたいプリンタを削除する
- 2** 既存のプリンターをクリックし、画面上部の[プリントサーバープロパティ]をクリックする
- 3** [ドライバー]タブから、アンインストールしたいプリンタードライバーを選択し、[削除]ボタンをクリックする
- 4** [ドライバーとパッケージの削除]ダイアログが開くので、[ドライバーとパッケージを削除する]を選択して削除する



お問い合わせ先

本体・オプション製品に関しては

お客様相談室 ☎0120-534-881

受付時間(月～金 10:00～12:00, 13:00～17:00 土・日・祝日・当社休業日を除く)

当社製プリンタドライバ/ソフトウェアの操作に関しては

サポートセンター ☎0120-229-330

受付時間(月～金 9:00～17:30 土・日・祝日・当社休業日を除く)